

ボランティアはが

平成27年1月26日発行

情報
第17号



芳賀町ボランティア連絡協議会（芳賀町社会福祉協議会）

ボランティア はが

〒321-3304 芳賀町祖母井297-1 Tel.028(677)4711 Fax.(677)4732
ホームページアドレス URL <http://schit.net/hagamachi-shakyo/>



この広報誌は、みなさまからご協力いただきました赤い羽根共同募金の配分金が使用されています。

はじめませんか ボランティア

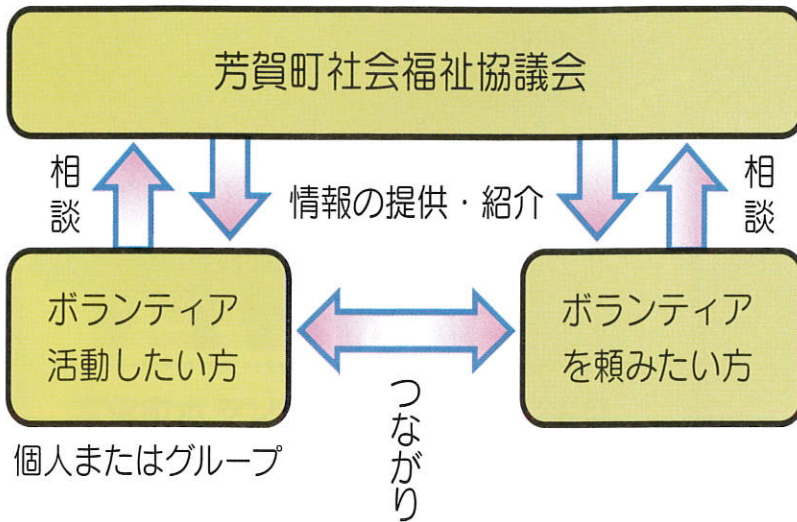
芳賀町社会福祉協議会では、「ボランティアを始めたい」「ボランティアの情報を知りたい」など、ボランティアに関するご相談や講座などを行なっています。ボランティアに関心がある方、一緒に活動してみませんか。お気軽にお問い合わせください。



街頭募金ボランティア活動



災害ボランティア活動



ボランティア活動保険

ボランティア活動を始める前には、活動中の事故やけがに備えて、事前にボランティア保険に加入しましょう。

年間保険料 基本タイプ…A：300円 B：450円
天災タイプ…A：460円 B：690円

*天災タイプは、基本タイプの補償に加え、地震・噴火・津波によるけがも保証します。

～震災を忘れない、あのとき、そしていま～

去る平成26年5月15日、平成26年度ボランティア連絡協議会総会終了後、宮城県女川町の八木純子さんを講師に迎えて福祉講演会を開催し、震災当時や現在の様子などをお聞きしました。ご自身も石巻市で被災される中、生まれ故郷の女川町のママたちを支援する活動を始めました。活動を進める中で、避難所や被災した自宅で閉じこもっている高齢者が気になり、高齢者の生きがいづくり活動へと発展していきます。

テレビで何度も見た津波も、実際に体験した方から話を聞くとより現実的で、参加者のみなさんはすぐに話に引き込まれていました。講演後の質疑も災害の質問が多く、みなさんの意識の高さが感じられました。



ボランティア活動の紹介

調理ボランティア

- ◆活動日 毎週水曜日
- ◆活動時間 9:00~11:30
- ◆場所 トレセン調理室
- ◆活動内容 高齢者向けお弁当の調理
- ◆服装 エプロン・キャップ・マスク・ゴム手袋



配食ボランティア

- ◆活動日 毎週月・水曜日
- ◆活動時間 10:30~12:00
- ◆場所 トレセン集合後各家庭へ
- ◆活動内容 高齢者向けお弁当の配達（10個程度）
- ◆その他 配達先の安否確認も行います



運転ボランティア

- <生きがいサロン送迎>
- ◆活動日 火・水・金曜日
 - ◆活動時間 お迎え8:15 お帰り11:30~12:00
 - ◆場所 (火) 水橋公民館 (金) 保健センター
(水) 生涯学習センター
- <通院等送迎>
- ◆活動内容 福祉車両を使用しての通院等送迎
 - ◆送迎先 町内・近隣市町の病院等
 - ◆その他 活動日・時間等は利用者の都合により決まります



芳賀赤十字奉仕団

- ◆活動日 毎月第1金曜日
- ◆活動時間 9:00~11:30
- ◆場所 芳賀赤十字病院
- ◆活動内容 ガーゼたたみ等の病院内活動
- ◆その他 県行事や研修会に参加します



研修のようす

あじさいの会

- ◆活動日 毎月第1・3火曜日
- ◆活動時間 9:30~15:30
- ◆場所 トレセン和室
- ◆活動内容 製作した布製品を展示販売し益金を寄付



お話し相手ボランティア

- ◆活動日 毎月1回程度
- ◆活動時間 おおむね1時間
- ◆場所 利用者さん宅
- ◆活動内容 高齢者等の話し相手



古代蓮を堪能 ボランティア研修会

平成26年7月3日、芳賀町ボランティア協議会の研修が行なわれました。会員39名が参加し、埼玉県行田市の古代蓮の里とヤクルト工場を見学しました。



晴天に恵まれたこの日、行田市の広大な敷地の蓮の里では、古代蓮といわれる蓮の花がみごとに咲いていました。見た事もない花の色を目にし、また種類が多いのに感動しました。特に古代蓮のところでは、これが昔から受けつがれて咲いているのかと思った時、とても神秘的な感情になりました。

ヤクルト工場では、身近に感じ乍ら飲んでいた飲み物の原材料や、工程、そして体にどれ程良いのか等説明を受けました。また紙パック乳酸飲料の飲み方を教わり試飲させていただきました。

芳賀町ボランティアも、古代蓮のように一人でも多くの人に活動していただき、永く受けつがれて行く事を願いたいと思います。

この研修が有意義だった事に感謝しています。

今回、知人に古代蓮の里に行くことを話したら「ぼくは五時に着いたので花が咲く時“ボン”と音がる花の開くところを見られるんだよ。十時すぎでは、花の咲くところは見られない。」と言われたので、花はしぼんでいたら半分あきらめていました。ところが、着いたら赤白黄など色とりどりの花が目に入りました。広大な蓮池を全部回るのは大変だと思っていたが、木道が敷かれ歩きよく、見事に咲いている花に誘われ各池の花を見て歩くことができました。



次の見学場所ヤクルト茨城工場では、ヤクルトの出来るまでを見学しました。飲み物だけでなく化粧品も作っていて、女性陣は1万円もするクリームを手や顔につけて試していました。

みんな満足顔でバスの中も花ざかりでした。有意義な研修ができました。

「また来てね」お話し相手ボランティア

10月31日、私たちお話し相手ボランティア9名は、特別養護老人ホームはがの杜を訪問しました。普段は高齢者のご自宅でお話を伺うのですが、施設でのお話相手は初めてです。

2～3人ずつ4つのグループに分かれて、各階のリビングに案内されてお話を伺うことになりました。私はショートステイの部屋に参りました。男女3人ずつそれぞれのテーブルでお茶を飲んでいました。1人の女性の方に声を掛けましたら「来てくれてうれしい」と何回も申します。暖かそうなカーディガンを着てますのでお尋ねしましたら「うちのお母さんが寒くなって来たからと云って買って来てくれたの」と話してくれました。お母さんはお嫁さんのことです。隣の男性の方に声をかけると、お話しはあまりしませんがよく聞いて下さり、時々返事がありにっこりしてくれます。もう1人の女性は「唐桶の溜の水が少なくなってしまう、季節の野鳥が今年は飛来するのかしら」と心配していました。

限られた時間でしたが帰る際に「また来て下さいね」と何回も云われました。初めてで緊張していましたが、その言葉にほっとしました。



熱気球大会を支えるモーニングサービス

毎年11月に開催されるとちぎ熱気球国際大会。青く澄みきった秋空に色とりどりのバルーンが数多く浮かんでいる光景に、自分も飛びたいと思ったり、迫力に感動したり、大会の素晴らしさを実感した人が多かったと思います。この大会の成功の為、並々ならぬ努力をしている関係者は勿論、協力を惜しまないボランティアの人々が大勢います。芳賀町で開催以来、早朝5時からスタッフ・選手・協力者に朝食のサービスをしているグループがあります。あじさいの会、民舞会、上延生なかよし会です。朝食と打ち合わせを済ませた選手のみなさんを元気に送り出します。関係者からは毎年大変感謝されています。

町にはボランティアのグループがあり、町の行事や大会等に活躍協力している多くの方がいます。これからも活力のある町づくりの為、協力したいと思います。



ボランティアが先生

平成26年2月7日、5年生を対象にボランティア活動についてのお話をしに芳賀南小に行ってきました。

5年生ではボランティアをどの程度理解しているのかと気になりましたが、やはりボランティア活動とは、特別の仕事と考えていた様でした。でも、ベテランボランティアの方や社会福祉協議会の職員の具体的な説明を聞くと、子ども達から次々と元気な質問が出てきました。その結果、誰でもやる気を持てばできる事なんだとわかり、とても身近に感じてくれた様でした。

これから成長する過程の中で、少しずつ実践していく、大人になるまでにいつの間にかそれが身についていって、世の中の役に立つ人になってくれることを願いながら帰ってまいりました。



ふれあい運動会

平成26年10月18日(土)、障がいを持つ方々とボランティアのみなさんのふれあい運動会が農業者トレーニングセンターで開催され、約120人の参加者がありました。今年は新競技「じゃんけんゲーム」が加わり、例年に増して盛り上がりを見せました。



赤い羽根共同募金

赤い羽根共同募金運動月間期間中である10月4日(土)と11日(土)の2日間、芳賀中学生、町社会福祉協議会の方々とボランティアで街頭募金に立ちました。

初日は道の駅で、2日目はモテナスにて行いました。この日は町のマスコットキャラクターの「はがまるくん」が応援に駆け付け、買い物に来た子どもたちに大人気でした。



芳賀町ボランティア連絡協議会役員

任期：平成26年4月1日～平成28年3月31日

役職名	氏名	所属
会長	古谷 倅一	配食
副会長	佐山 美代子	調理
	七井 章治	運転
会計	直井 玲子	あじさい
委員	黒崎 和子	お話し相手
	武藤 八重子	赤十字奉仕団
	上野 ケイ子	調理

新しい仲間が加わりました

- 調理ボランティア 菅 又 恵 子
 - 配食ボランティア 荒 井 ケ 子
 - 黒 國 安 昭 政
 - 小 崎 金 光 宏 子
 - 黒 崎 節 京 子
 - 石 崎 川 清 子
 - 稲 黒 崎 幸 恵 子
 - 黒 崎 幸 子
 - 飯 塚 幸 子
- 芳賀赤十字奉仕団

編集後記

ボランティアはがも今回で17回の発刊となりました。これも偏に皆様方の温かいご支援ご協力の賜と感謝致します。さて平成26年を振り返ってみますと、2月の大雪に始まり集中豪雨に依る土砂災害、竜巻、夏の酷暑、火山の噴火等々自然の驚異に驚かされ恐怖さえ覚えた1年でした。しかし日本人3人に依るノーベル物理学受賞は、世界に誇れる嬉しいニュースでした。私達の周りでは日々いろんな事が起きていますが、私達一人一人が力を合せ大きな福祉の輪が広がり、安心して生活できる町づくりに少しでも貢献していきたいと考えております。(佐山 美代子)

※みなさんも是非ボランティア活動にご参加くださるようお待ちしております。

登録方法は **芳賀町社会福祉協議会** においでいただくか

電話でお問い合わせください。

☎ **028-677-4711**